

花と緑の情報をお届けします

take free

グリーン・スケッチ

# Green Sketch

2013年 春号 No.49

contents

## 公益財団法人 新潟県都市緑花センターの取り組み 植物園へ行こう!

- 5 いいがた春の散歩道
- 6 はなみどり写真コンテスト入賞作品発表
- 7 緑花センター掲示板



いいがた「緑」の百年物語に  
参加しています。

100



公益財団法人

## 新潟県都市緑花センターの取り組み

## 公益財団法人移行の挨拶

『まちに緑と花を』をスローガンに、財団法人新潟県都市緑花センターは平成2年に設立され、これまでの間、まちなかの緑花の普及・啓発と、公園を訪れた方々に安らぎと快適な時間を提供できるように、都市公園の管理に努めてまいりました。

また、平成24年度には、さらにまちに緑の空間を増やしていくために、子ども達の外遊びの促進、都市の温度上昇抑制や砂塵対策にも効果を発揮する『校庭・園庭芝生化』を進めるための新たな組織『芝生普及研究所』を立ち上げました。

平成23年3月11日を境に日本の社会情勢は大きく変わり、各産業界においても、予想を超えた変革の波が押し寄せました。目まぐるしく移り変わる現代社会の中でも、今も昔もゆるぎない緑と花の果たす、果たしている役割とは「体何なのかと、改めて考えてみますと、想像以上に大きなものであったことを再認識させられます。

新潟の長い冬を越え、一番に県民の心を満たしてくれるのが「緑と花」。そして、災害などを乗り越え、多くの方々の心の支えの一つになり、笑顔を生みだしてくれたのも「緑と花」だったのではないのでしょうか。

当センターは、平成25年4月より「公益財団法人新潟県都市緑花センター」として生まれ変わります。この変化が決して形だけにとどまらぬよう、緑と花の力をより多くの皆様のもとへお届けし、まちに緑と花、そして笑顔と安らぎであふれるよう、努力を積み重ねてまいります。

平成25年4月

公益財団法人新潟県都市緑花センター

理事長 武藤敏明

## 緑花センターの取り組み

新潟県内の緑や花があふれるまちづくりをめざし、次の事業を行っています。

## ① 都市空間における緑花増進事業を進めます

## 都市緑花の普及啓発事業

- ・ 県民の緑化活動支援
- ・ 花と緑のコンテスト
- ・ 花と緑の広報活動
- ・ 情報誌発行、ホームページの運営
- ・ 緑化イベント開催

4月 新潟県都市緑花フェア  
3月 フラワーウェーブ新潟

## 調査研究事業

- ・ 都市空間における緑の量と質に関する調査研究

## 芝生普及研究所

- ・ 校庭芝生化の普及事業

## ② 公園緑地の利用促進と植物に関する知識の普及啓発を図ります

## 公園の管理運営事業

指定管理者としてより多くの県民の皆さまから公園に訪れていただき、緑と花を楽しんでいただけるよう、各種イベントなどの開催、公園を活用した教室、観察会の開催、公園を活用した地域コミュニティの形成などを重点に管理運営を行います。

- ・ 新潟県立鳥屋野潟公園(新潟県スポーツ公園)
- ・ 新潟県立大潟水と森公園

## 新潟県立植物園における植物に関する知識の普及と理解の増進事業

植物の収集、植物に関する普及啓発、貴重な植物の保全、植物に関する調査研究、植物に関する情報の提供等を行っています。



## 花や緑に親しむ活動を応援します

緑を守り育てるとともに、花や緑をふやすために、地域やご家庭の緑化への活動に対する支援を行っています。  
花や緑あふれる潤いのあるまちづくりにぜひこの制度を活用ください。

### 花と緑のパートナーづくり事業

公共施設の緑化を実施する地域団体などを支援する事業です。  
都市部や主な観光地にある市町村の小中学校や県の管理施設で行う緑化活動に地域住民やボランティア団体などの皆さんが行う場合、植栽する樹木や草花(含根草、球根類)の購入費用を助成しています。

これまでの活動では、道路沿いや学校の敷地内、河川沿いなどの緑化が行われました。



河川の法面の緑化活動



寄せ植え教室の講師を派遣しました



学校の緑化活動

### 花と緑のアドバイザー派遣事業

花や緑に関する講習会や自然観察会などの活動を支援するため、花と緑の専門家を派遣する事業です。  
町内会、学校、地域団体などで花や緑に関する教室や講習会を開催する際に、講師をお探しの場合は、この事業を活用ください。

派遣されたアドバイザーへの謝礼は当センターで負担します。教室に必要な資材等の費用については主催者側で負担ください。  
樹木やガーデニング、自然環境などさまざまな専門分野の方に「花と緑のアドバイザー」として登録いただいています。県内各地で開催される教室などで講師や指導者として活躍しています。



なでしこ青空保育園主催の自然に親しむ教室へ講師を派遣しました

## 芝生普及研究所ははじめました

芝生は、庭園や公園、スポーツ施設など様々な場所で使われています。開放的で明るく美しい景観を演出するだけでなく、フッシオン性もあり、スポーツをするにも快適な空間を作り出します。また、芝生は気温の上昇を抑制する効果や飛砂防止効果など生活環境の改善する効果も持っています。

幼稚園や保育園の園庭や小学校などの校庭を芝生化することが、都市空間の緑化の増進、都市環境の向上への有効な方法のひとつと考え、また、子どもたちが自然に親しむ一歩になればと思い、活動を開始しました。

平成24年度は五泉市立第一幼稚園の先生方の協力を得て、園庭の一部に芝生を植栽しました。説明に伺った時は芝生に

ついて理解してもらえらるだろうかと不安がありました。先生方が子どもたちを思う気持ちが強く、「子どもたちの生活の場が良くなるのであれば」と快く了解していただきました。導入してまだ1年経っていませんが、これからも芝生の様子を一緒に観察していきたいと思えます。平成25年度も引き続き、協力を得られる幼稚園、保育園で芝生化をすすめていく計画です。

「芝生はいいのはわかるけど…。だれがどのように管理するの。費用はどのくらいかかるの。」など、校庭(園庭)を芝生化するにはいくつかクリアしなければ課題があります。そんなことを一緒に考えていければいいなと思っています。

実際に芝生化を実施している方、校庭芝生化に関して興味がある方など、いろんな方の情報をお待ちしております。

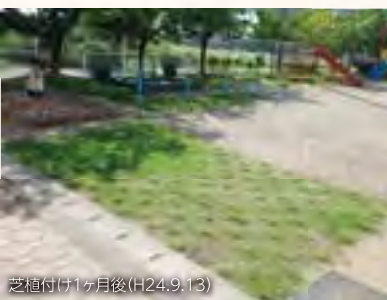
### 五泉市立第一幼稚園の芝生化の様子



芝植付け前(H24.7.30)



芝植付け2週間後(H24.8.16)



芝植付け1ヶ月後(H24.9.13)

### 事業に関する問合せ

公益財団法人新潟県都市緑花センター 緑花推進課  
TEL 025-1257-8711 まで

# 植物園へ行くこう！

平成10年12月1日に県立植物園はオープンしました。今年で開園から15周年を迎えます。開園15周年を記念して、さまざまな催しを開催します。開園当初、870種であった保有植物は現在4060種を超えています。園地や温室では、県立植物園ならではのコレクションを見ることが出来ます。



## 春はみどころ満載

### ● エントランス広場 ●

4月中旬～5月上旬

10,000本の華やかなチューリップのウェルカム花壇でお迎えます。



### ● さくらの山 ●

ソメイヨシノ、カンヒザクラ、エドヒガンなど35種類のサクラが次々と咲きます。5月に咲く黄緑色の花の“鬱金”“御衣黄”なども見られます。

### ● ツバキ園 ●

12月～4月下旬

ヤブツバキの園芸品種約50品種が次々と花を咲かせます。また、園内には故萩屋薫新潟大学名誉教授より寄贈された交配種約800株も植えられています。

### ● ツツジ園 ●

4月～6月

50種を超える野生種が見ごろを迎えます。園内各所でツツジの園芸品種やシャクナゲが華やかな姿を見せてくれます。同じツツジ科の植物のカルミアなどもこの時期に花を咲かせます。

### ● ボタン園 ●

5月上旬～中旬

園内には2箇所あり、全体で205品種2000株をご覧いただけます。そのうちの1箇所、江川一栄ボタンコレクション保存園には180品種1,300株のボタンにつづいて、65品種200株のシャクヤクが開花します。



ボタン園

### ● 宿根草花壇 ●

新潟の気候に合った花木や宿根草がおよそ200種類。季節ごとに表情を変える花壇です。



## 植物園花散歩開催中!

参加者募集中!!

季節の植物を觀賞しながら園内をめぐるガイドツアーです。県立植物園の倉重副園長や職員が案内します。専門家と巡り、一味違った植物園を楽しめます。

参加費は無料です。開催日の1ヶ月前から受付します。参加希望の方は事前に申込みください。

開催日時:4月18日(木)、5月9日(木)、

6月13日(木)、7月11日(木) 10:00～11:30

※上記以降の日程は植物園へお問合せください。



# イベントを楽しむ

## ■春の植物園まつり

5月4日(祝・土)、5月5日(祝・日) 9時30分～16時  
植物素材を使った工作教室や寄せ植え教室、植物園の裏側を探検するバックヤードツアーなど

## ■第12回にいつ花ふるフェスタ

6月2日(日) 10時～16時

屋外園地を会場に、特設ステージでの音楽イベントやご当地グルメにいつ食の陣当日座などを開催

## ■第5回ミニガーデンコンテスト作品展

6月2日(日)～6月5日(水)

ミニガーデン部門、寄せ植え部門



にいつ花ふるフェスタ



ミニガーデンコンテスト過去の開催状況



園地MAP

# 観賞温室の魅力

## 熱帯植物ドーム

高さ30m、直径42mの国内最大級のドーム内に、550種、約4000株の多種多様な植物が植栽されています。15mの滝から流れ落ちる水の迫力や熱帯植物の色・大きさ・香りなど、植物の多彩な魅力を楽しめます。

## 観賞温室企画展

季節やテーマに応じて開催している企画展です。植物の面白さ、不思議さ、新潟県との関わりなどをご紹介します。

### 「ジャクナゲ・ツツジ展」

第1部：平成25年4月10日(水)から5月6日(休・月)

第2部：平成25年5月8日(水)から5月26日(日)

### 「絶滅危惧植物展」

平成25年5月29日(水)から

7月15日(祝・月)

注)観賞温室は有料



熱帯植物ドームで見られるバナナの花



熱帯植物ドームのヒスイカズラ



食虫植物の観察

## 新潟県立植物園

住所:新潟市秋葉区金津186

TEL:0250-24-6465

温室開館時間:午前9時30分～午後4時30分

(最終入館 午後4時)

入館料:大人600円 高校生・学生300円 小中学生100円  
(シルバー割引、団体割引あり)

※土日祝日は小中学生温室入館無料です

休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌日)、年末年始

※臨時休館あり

駐車場:無料 約350台(バス10台駐車可能)

<http://botanical.greenery-niigata.or.jp>

### ●園内の施設やサービス

観賞温室の1階の無料エリアはどなたでもご利用できます。  
こちらには男女トイレ、多目的トイレ、授乳室(女性用トイレの一角)、おむつ替えシートが設置  
無料貸出し:ペーパーカー、シルバーカー、車椅子、コインロッカー ※情報センタートイレにもおむつ替えシートが設置

### 入園料・駐車場無料

※温室入館有料

### 交通アクセス



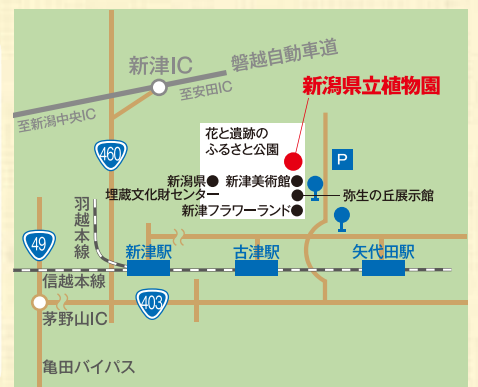
車で  
磐越自動車道 新津ICから  
国道403号三条・加茂方面へ15分。



鉄道で  
信越線古津駅から徒歩約25分



バスで  
区バス:  
新津駅東口から「新津駅西口」行き  
「美術館・植物園前」下車徒歩約1分  
新潟交通:  
新津駅東口から「矢代田経由白根・湯東営業所」行き「新潟美術館入口」  
下車徒歩約10分



### ●学校行事での利用は温室入館料無料です!

・小中学校の遠足や校外学習などでの利用は、小中学生の入館料無料、引率の先生の入館料も無料。  
・県内保育所等の園行事での利用の場合、引率職員も無料。  
この他の割引制度についてはお問い合わせください。

## ミツガシワ (ミツガシワ科)

多年生の抽水植物。

名前の由来は長い葉柄の先に、カシワに似た葉が3枚集まってつけるところから和名がつけました。

鵜ノ池では、5月上旬になると根生葉の間から肉質で太い茎を伸ばし、先に径1~15cmの白い花をたくさんつけた姿を見ることができます。

見頃時期:5月上旬



# 県立大潟水と森公園の ミツガシワ

水上回廊から眺めるミツガシワの大群落

## 大潟水と森公園

所在地:上越市大潟区潟町1381

休園日:なし、年中無休

入園料:無料

駐車場:無料、236台

問合せ先:大潟水と森公園事務所  
TEL025-534-6190

URL <http://ogata.greenery-niigata.or.jp/>

### 交通アクセス



車で  
北陸自動車道  
柿崎ICから上越方面へ車で15分  
北陸自動車道  
大潟PASスマートICより柏崎方面へ車で10分



鉄道で  
JR潟町駅から徒歩20分



バスで  
高速バス潟町バス停より徒歩5分



砂丘湖群に位置する都市公園「大潟水と森公園」。

大潟区には、冬の季節風などの影響によって作られた砂丘が、河川をせき止めてできた5つの池があります。これらの池(潟)では様々な自然の姿が見られ、動植物の生育場所として貴重な存在となっています。また、漁や食草の採取場所として昔から人々の暮らしに欠かせない存在でもありました。

そのうちの2つ、鵜ノ池と朝日池にはさまれた大潟水と森公園は、潟の貴重な自然を残し伝えつつ、自然を学ぶ場として、平成12年に一部開園し、その後、炊事棟、休憩施設、噴水池などが整備され、現在では48haとなっています。

水と森に囲まれ、春にはサクラ、初夏のアジサイ、夏のハス、秋には木の実、また、季節を通じてたくさんの野草を見ることができます。冬になると朝日池にはマガン、オオヒシクイなどのガン類、コガモ、ミコアイサなどのカモ類など多くの水鳥が飛来します。

鵜ノ池に掛かる水上回廊では、水上散歩を楽しむことができます。ここでは、低地に分布するのは珍しいミツガシワの大群落を間近に見ることができます。湧水が流れる水温の低いところに生育し、5月になると白い花が一面に開花して、ひととき美しい風景を觀賞していただけます。



ミツガシワの花

# はなみどり写真コンテスト入賞作品発表

平成24年度で9回目の開催となり、名称を「都市公園・まちなか緑花コンテスト」から、「はなみどり写真コンテスト」に改めました。

また、モバイル・デジタル部門を新たに設けています。題材は新潟県内の都市公園や街の中の緑や花を題材とした写真作品、家庭の庭やベランダ等の身近な緑や花をとらえた作品を広く募集しました。

3部門で137点のご応募をいただきました。厳正な審査の結果、21作品の入賞が決定しました。皆様ご応募ありがとうございました。

入賞作品は当センターのホームページでご覧いただけます。

## 都市公園部門



新潟県知事賞  
「一点集中」島村 宏一



理事長賞  
「憩いの水辺」小川 雅文



新潟フジカラー賞  
「わが子」中塚 敦

## まちなかの緑花部門



新潟県知事賞  
「ばあちゃんど。」片原 淳志



理事長賞  
「バス、来なかね?」山森 尚



新潟フジカラー賞  
「楽しい帰り道」太田 誠二

## 入選

### ●都市公園部門

「桜の下で」高橋 ジュン  
「たかい たかい!」鈴木 万平  
「のびのびと」太田 安恵子  
「仲よし」星 正太郎  
「落ち葉を集めて」太田 誠二  
「窓辺のクリスマス」大竹 俊夫

### ●まちなかの緑花部門

「チュールリップアート」山森 恵子  
「五月の風」大竹 俊夫  
「ママとお散歩」小川 雅文  
「私のコラボ」池田 チイ子  
「藤の花一族」徳橋 晶子  
「ネーブルみつけの花通り」太田 安恵子

### ●モバイル・デジタル部門

「冬の散歩道」太田 安恵子  
「雪の降る夜に」大越 県司  
「ダルマさん小休止」太田 誠二

(撮影者氏名 敬称略)

## 入賞作品展 スケジュール

### ●平成25年3月12日(火)～4月21日(日)

県立植物園 観賞温室(新潟市秋葉区金津186)  
※温室入館有料

### ●平成25年4月26日(金)～5月12日(日)

新潟県スポーツ公園レストハウス(新潟市中央区清五郎)

### ●平成25年5月17日(金)～6月19日(水)

県立紫雲寺記念公園内 紫雲の郷(新発田市藤塚浜966)

### ●平成25年7月1日(月)～7月22日(月)

新潟県庁2階西回廊ギャラリー(新潟市中央区新光町4-1)

※会場等の都合により、日程が変更となる場合もあります。ご了承ください。  
その他の作品展日程が決定しましたら、当センターホームページでご案内いたします。

## 平成25年度の写真コンテスト開催のお知らせ

平成25年1月以降に撮影された写真作品をご応募ください。

- 都市公園部門…新潟県内の国営及び県立都市公園が対象
- まちなかの緑花部門…新潟県内でまちなかの緑や花のある場所を対象  
花や緑あふれる街並みや街路樹、ご自宅の庭やベランダなどの生活空間、市町村の公園や公共の広場など(山や自然の風景は対象外)
- モバイル・デジタル部門…上記2部門の対象地が該当

●受付期間・締切り 平成25年12月2日(月)～平成26年1月31日(金) 必着  
(都市公園部門・まちなかの緑花部門)

モバイル・デジタル部門は平成25年4月10日から随時受付。締切りは平成26年1月31日(金)  
※平成25年度の実施要項は当センターホームページにて案内するほか、各公園にてチラシを配布します。

### ●応募方法

#### 《都市公園部門》及び《まちなかの緑花部門》

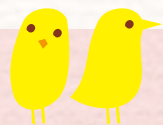
「四つ切」または「ワイド四つ切」にプリントした作品

#### 《モバイル・デジタル部門》

携帯電話やタブレット端末、パソコンから、メールで応募ください。必要事項(題名、撮影場所名、撮影年月日、ニックネーム、コメント(100字以内)、入賞した場合の連絡先)と画像データを当センターまでお送り下さい。QRコードが読み取れない場合は、hanacon@greenery-niigata.or.jpへお送り下さい。

応募点数に制限はありませんが、1回の送信につき、2点までとさせていただきます。

応募作品は、当センターで確認の上、随時ホームページで公開させていただきますので、応募いただいた時点で同意したものとさせていただきます。





ハーブの育て方教室

## 公園 news

公園からのお知らせなどをご紹介します。  
詳細については、各公園事務所や主催者へ直接お問い合わせください。

### 新潟県スポーツ公園 新潟市中央区清五郎

4月下旬にはカナル沿いの花壇を中心に、22,000本のチューリップが園内を彩ります。  
春の公園をのんびりと散歩しながら、色とりどりのチューリップを觀賞できます。  
また、公園で楽しむ様々な企画を開催します。詳しくは公園事務所へお問合せください。

#### 植物・自然に関する教室

- ハーブの育て方教室 4月18日(木)、6月11日(火) 午前10時~12時 無料
- ハーブを楽しもう初夏の回 5月19日(日) 午前10時30分~12時 有料
- 鳥屋野潟でネイチャーゲームを楽しもう!  
4月29日(祝・月) ※カナル彩にて、随時参加 無料  
5月19日(日) 午後2時~3時30分 無料
- 野鳥観察会 4月21日(日)、6月2日(日) 午前7時30分~9時 無料

#### 健康づくりに関する教室

- スポーツ公園でエクササイズ  
4月17日、5月8日、22日、6月12日、26日  
※いずれも水曜日、午後2時~3時 有料
- ノルディック・ウォーク in スポーツ公園  
4月13日(土)、5月25日(土)、6月22日(土)  
午前10時~12時 無料

#### はな\*はなフェスタ in スポーツ公園

6月2日(日) 午前10時~午後4時  
ハンドメイド雑貨の体験会、販売を行います。  
小さなお子様から大人の方も楽しめるイベントです。

問合せ 新潟県スポーツ公園 TEL025-286-1080 <http://www.niigata-sportspark.jp/>



平成24年の様子

#### “にいがたカナル彩”のご案内

- 開催日時: 平成25年4月29日(祝・月) 午前10時~午後6時
- 会場: 新潟県スポーツ公園カナル周辺、東北電力ビッグスワンスタジアム
- 内容: 県内農業・総合高校生産物販売、寄せ植えプランター体験、フリーマーケット、オープンカフェ、花見茶屋、東北電力ビッグスワンスタジアム3時間耐久リレーマラソン、チューリップ花絵づくり、カヌー試乗会、花火大会など

イベントに関する  
お問合せ 新潟県都市緑花フェア TEL025-280-5440(県都市整備課)  
スプリングフェスティバル TEL025-245-3020(新潟市駅南まつり協賛会)

### 東北電力ビッグスワンスタジアム

#### 2012Jリーグアウォーズにてベストピッチ賞受賞しました

平成24年12月3日に開催された「2012Jリーグアウォーズ」において、キンチョウスタジアム、アウトソーシングスタジアム日本平と並び、東北電力ビッグスワンスタジアムが「Jリーグベストピッチ賞」を受賞しました。

当スタジアムは2007年、2009年に続き3度目の受賞となります。このような名誉な賞を受賞できた事は、当スタジアムをご利用いただきました皆様のご理解、ご協力の賜物であり感謝申し上げます。今後とも、この賞に恥じないよう、競技者が安全にプレーでき、かつ美しいピッチを提供できますよう鋭意努力してまいります。



東北電力ビッグスワンスタジアム

### 「フラワーウェーブ新潟」が開催されました

平成25年3月8日(金)から3月10日(日)まで朱鷺メッセで「フラワーウェーブ新潟」が開催されました。当センターはこのイベントに参加・協力しており、写真コンテスト表彰式と入賞作品の展示を行いました。平成25年3月10日(日)には、花と緑のアドバイザーの轟だいらあやこさんを講師に、寄せ植え教室を開催しました。



寄せ植え教室の開催状況

### 緑花センター 事務局からの お知らせ

グリーンスケッチは県関係機関、各市町村、図書館、病院などに配布しています。直接配布を希望の方は下記連絡先「情報誌係」までご連絡下さい。